

## 事業報告書

令和1年7月1日より令和2年6月30日まで

特定非営利活動法人 光と風  
理事長 渡邊 義美

### 1. 事業報告の経緯

本法人は、光と風キャンペーン実行委員会の活動を継続し、東日本大震災における被災者聞き取り調査記録集「語り継ぐいいおか津波」の考えのもと、旭市及び隣接地域の復興観光まちづくりに寄与することを目的に活動を進めて来ました。

この1年間を振り返ると「災害」の連続でした。昨年の9月、台風15号続く、19号で局地的には震災を上回る被害が発生し当事務所も豪雨により使用不能となりました。

続いて本年2月には新型コロナウイルス感染症が発生、3月1日に予定していた第4回旭いいおか文芸賞「海へ」の本審査会を中止、3月11日東日本大震災9周年祈念の集いも縮小する事態となりました。

この感染予防に4月には政府による「緊急事態宣言」、不要不急の外出を控える要請が発せられました。更に、感染拡大の進行に伴い、休業の要請を始め、三密を避ける政策が進行した次第です。

震災から9年目に入り、震災前から進行していた地域の人口減少・被災者・会員の高齢化により、従来どおりの活動が縮小されつつあります。加えて新型コロナウイルス終息が見えない中でこれと共に存する生活と、同時に、NPO法人光と風も新たな事態に応対する活動が要請されています。

震災から10年を控え「復興かわら版」の発行を継続し、次世代に記録を残し、記憶を伝えいく「旭いいおか文芸賞「海へ」の活動を中心に進めて行く考えです。

### 2. 事業実施報告

#### (1) 東日本大震災メモリアルとその教訓を活かした防災教育に関する事業

##### ① いいおか防災教室

震災から学びこれに備える活動を支えて来た「防災教室」は近年の台風や集中豪雨など災害の増加やボランティア活動の変化に伴いその要請は少なくありません。昨年の9月18日に予定されていた千葉大学学生支援センターの防災教室は中止、また、新型コロナウイルスの感染拡大により防災教室は休止状態であります。

② 千葉科学教員免許状更新講習

2019年8月8日、千葉科学大学にて、受講している幼稚園から高校までの教員へ防災紙芝居と旭いいおか文芸賞の活動紹介を行いました。

③ 復興かわら版

本年度は第57、58号、59号の3回発行しました。各号7000部発行、旭市飯岡地区は全戸配布、旧旭地区及び千潟地区、海上地区は区長会経由で町内回覧を行っています。また、本NPOが主催等の各種イベント等で配布しています。この事業の継続において、「ちば台風15号災害支援基金」助成を受けたことを記録しておきます。

(2) 復興まちづくりに資する事業

復興お土産として地元の商品を活用し、製造・販売する活動は事業体の解散等により中止状態にあります。現在は飯岡菓子研究会が旭市道の駅「季楽里」を中心に活動を行っています。

(3) 復興観光に資する事業

① 紙芝居劇団「ふく」の活動

「飯岡助五郎と大漁節」を新作、「通蓮洞ものがたり」と各種イベントなどで上演を行っています。(別紙)

② 旭市防災士・サービス介助士ネットワーク

旭市市民まちづくり事業からの補助金が無くなり、活動は縮小しています。

③ 防災教室ツアー

毎年実施して来た東日本大震災メモリアルとその教訓を活かした「子どもゆめ基金」の助成による活動は中止しました。

④ 飯岡土人形保存会

アクティブな活動は休止しています。ただし、第5回旭いいおか文芸賞「海へ」の副賞として「飯岡土人形ドガミシモ」贈呈を予定しています。

⑤ 飯岡歴史民俗資料館・飯岡助五郎資料の保存等について

(イ) 2019年7月12日、市バスを借りて、飯岡地区・東庄町・海上地区を訪ねた史跡巡りバスツアーを東総歴史教育者協議会の協力を得て実施し、旭・銚子を中心に21名が参加しました。

(ロ) 2020年3月29日、飯岡歴史民俗資料館が3月末閉館に伴い見学会を開催しました。館内の自由観覧と、ユートピアセンターのエントランス・ホールでちば見聞録(天保水滸伝) ちば見聞録(九十九里海岸) の視聴を行いました。

(ハ) 「飯岡助五郎」に関する資料について旭市教育委員会生涯学習課と協議打ち合わせを4回行いました。同課は2020年6月5日飯岡助五郎関係の資料を整理し、ユートピアセンター1階にある図書コーナー内に常設展示が決まりました。スペースに制約がありますが、公開展示が実現できました。他の所蔵品は千潟の公民館に保存することが決まっています。

#### (4) 旭地域における円卓会議を運営する事業

復興まちづくり円卓会議の開催を目標としていましたが、事業の縮小や他事業との関係で本年度は開催することを見送りました。

#### (5) その他、本法人の目的を達成するために必要な事業

##### ① 震災資料の保存展示・仮設住宅の運営について

三協フロンティア(株)から無償寄贈を受けた仮設住宅は、地権者との契約を継続しています。防災教室の実物教材として活用しています。

##### ② 東日本大震災9周年祈念「読み書き歌い語り継ぐ集い」の開催

2020年3月11日新型コロナウイルスの自粛要請により規模を縮小しましたが、「ワイワイラーメンエイト」で実施しました。

##### ③ 高橋順子を囲む会について（詳細は別紙）

第4回旭いいおか文芸賞「海へ」への活動支援として、2020年2月16日、いいおかユートピアセンターにてリハーサルと朗読の練習会を開催しました。新型コロナウイルスによる自粛要請を踏まえ、本審査会（3月1日）の中止を決定しました。入選作品が決まり、リハーサルが開催できたため、作品集の編集を行い、7月5日に出版記念会を実施する予定です。

##### ④ 他団体との交流

###### (イ) 旭市文化祭への参加

2019年11月2日から4日、いいおかユートピアセンターで開催された文化祭に「海への会」と参加しました。

###### (ロ) 千葉科学大学教員免許更新講習

2019年6月15日紙芝居劇団「ふく」と防災教室の紙芝居、文芸賞のPRを行いました。

###### (ハ) 千葉県生涯大学校東総学園の講座

NPO法人光と風の非営利活動・ボランティア報告と紙芝居「助五郎と飯岡大漁節」を上演しました。

- (二) 作品と現地をつなぐ3. 11 「語り継つぐいいおか津波」現地歩く会  
2020年3月26日に予定していたオーラルヒストリー学会との  
交流は、新型コロナウイルスの感染拡大により中止し、2020年秋  
に延期となりました。

【特記事項】

◆ NPO事務所の再建

令和元年房総半島台風（15号台風）は、関東地方に上陸したものとしては観測史上最強クラスの勢力で、2019年9月9日に上陸し、千葉県に甚大な被害をもたらしました。NPO法人光と風の事務所も大規模半壊を受け、仮事務所で運営してきました。2020年5月末、同所に事務所を再建できました。

以上

令和2年度活動決算  
会計監査

令和1年7月1日から令和2年6月30日まで

法人名称 特定非営利活動法人 光と風

(単位:千円)

科目	金額	備考
I 収益		
1. 受取会費		
正会員	54	
賛助会員及び活動会員	27	
	81	6×9名 3×9名(手数料2333円)
2. 受取寄附金		
一般寄附金	384	
復興どんぶり	7	
	391	復興支援金:海辺里
3. 受取助成金等		
「しば台風15号災害支援金」助成事業	80	
	80	
4. 事業収益		
本の販売	2	
防災教室	76	
	77	語り継ぐいいおか津波(残178冊)
5. その他収益		
受取利息	0	
雑収益	0	
収益計	0	629
II 費用		
1. 事業費		
(1) 人件費		
給料手当	0	
法定福利費	0	
退職給付費用	0	
福利厚生費	0	
人件費計	0	
(2) その他経費		
会議費	0	
旅費交通費	0	
支払利息	0	
支援金	10	
印刷費	0	
消耗品費	0	
謝礼	0	
(3) その他の事業		
飯岡土人形保存会	0	
その他経費計	10	
事業費計	10	
2. 管理費		
(1) 人件費		
役員報酬	36	
給料手当	620	
法定福利費	0	
退職給付費用	0	
福利厚生費	0	
人件費計	656	
(2) その他経費		
会議費	0	
事務所賃借・光熱費	360	
旅費交通費	0	
減価償却費	0	
租税公課	0	
寄附金	0	
支払利息	0	
光熱費	5	
通信費	5	
印刷費	94	
消耗品費	6	
電話代	24	
委託費	13	
委託費	25	
修繕費	0	
接待交際費	0	
雑費	6	
使用料	0	
手数料	2	
その他経費計	541	
管理費計	1,197	
費用計	1,207	
税引前当期正味財産増減額	△ 578	
法人税・住民税及び事業税	0	
当期正味財産増減額	△ 578	
前期繰越財産額	1,008	
次期繰越正味財産額	430	

(法第28条第1項関係様式例、報告式)

令和2年度 貸借対照表

令和2年6月30日現在

特定非営利活動法人 光と風

科目	金額 (単位:円)
I 資産の部	
1 流動資産	
現金	6,566
銚子信用金庫 普通預金	122,814
ゆうちょ銀行 普通預金	27,968
ゆうちょ銀行 振替口座	266,119
流動資産合計	423,467
2 固定資産	
固定資産合計	0
資産合計	423,467
II 負債の部	
1 流動負債	
前受会費	
流動負債合計	0
2 固定負債	
固定負債合計	0
負債合計	0
III 正味財産の部	
前期繰越正味財産	0
当期正味財産増減額	423,467
正味財産合計	423,467
負債及び正味財産合計	423,467

(法第28条第1項「前事業年度の財産目録」)

**令和2年度 財産目録**  
 令和2年6月30日現在  
 (法人名称) 特定非営利法人光と風  
 (単位:円)

科目	金額	
I 資産の部		
1 流動資産		
現金預金		
手元現金	6,566	
銚子信金普通預金	122,814	
ゆうちょ銀行普通預金	27,968	
ゆうちょ銀行振替口座	266,119	
未収金		
事業未収金		
流動資産合計	423,467	423,467
2 固定資産		
(1) 有形固定資産		
書籍在庫 178冊×800円	142,400	
什器備品		
パソコン1台		
コピー機1台		
手ぶら拡声器2台		
ビデオカメラ1台		
プロジェクター1台		
ハンディメガホン1台		
応急仮設住宅(プレハブ1棟)		
有形固定資産計	142,400	
(2) 無形固定資産	著作物及び隣接権の所有	
楽曲「夕陽の岬」作詞作曲		
「かわら版」の編集発行		
防災紙芝居「あか防災すきんちゃん」飯岡版		
防災紙芝居「さとちゃんの稻むらの火」飯岡版		
地域史紙芝居「飯岡助五郎と大漁節」		
地域史紙芝居「通蓮洞ものがたり」		
いいおか津波画像・及び動画		
無形固定資産計	0	
(3) 投資その他の資産	0	
投資その他の資産計	0	
固定資産合計	0	142,400
資産合計		565,867
II 負債の部		
1 流動負債		
未払金	0	
流動負債合計	0	
2 固定負債		
長期借入金	0	
固定負債合計	0	
負債合計		0
正味財産		565,867